

# 「開発事業計画書」の記入例

様式第2号

## 開 発 事 業 計 画 書

年 月 日

仙台市長あて

住 所 ○ ○ ○ ○ ○

氏 名 ○ ○ ○ ○ ○

※法人にあつてはその名称、代表者の氏名  
及び主たる事務所の所在地

杜の都の風土を守る土地利用調整条例第11条第1項（第17条第2項、第18条第7項、第21条第2項、第24条第1項）の規定により、次のとおり提出します。

開発事業の名称	○○○○○○事業		
種別：	区画形質の変更 水面の埋立等	工作物の新築・改築・増築・移転・用途の変更・構造等の変更 その他（ ）	
開発事業の目的	○○○○法に規定する○○○施設を整備するため		
開発事業の内容	現況が○○○である土地の区域内において、面積約○○haの土地を造成し、建築面積約○○○○㎡、高さ約○○mの建築物○棟を設置し、○○○○の用に供する。		
事業区域の位置	仙台市○○区○○字○○○番地内		
事業区域の面積	○○○○○㎡	樹林地の有無： <input checked="" type="checkbox"/> （面積：○○○㎡） 無	
建築物その他の工作物の概要	工作物の用途	○○○○施設	
	工作物の規模	建築(築造)面積：○○○㎡ 高さ：○○m	
	著しく環境を悪化させるおそれがある工場等の有無	有	<input type="checkbox"/>
	水濁法特定事業場の有無	有（排出水量： ）	<input type="checkbox"/>
	水濁法有害物質使用特定事業場の有無	有	<input type="checkbox"/>
	一般廃棄物処理施設の有無	有	<input type="checkbox"/>
	産業廃棄物処理施設の有無	有	<input type="checkbox"/>
	ダイオキシン類対策特措法特定施設の有無	有	<input type="checkbox"/>

事業計画の作成に際し適正かつ合理的な土地利用を図る上で留意した事項	① 従前の景観を損なわないよう、中・高木による植栽を外周部に配置した。 ② 法面処理については、自然再生に資する工法を採用することとした。 ③ 事業区域内の保全上重要な〇〇〇が生育する区域について、土地の改変を行わないこととした。 ④ 騒音を低減するため、低騒音型〇〇〇を採用することとした。		
事業区域内に確保する緑地	面積： 〇〇〇㎡ 率： 〇〇%	事業区域内に残置する森林	面積： 〇〇〇㎡ 率： 〇〇%
斜度 30 度を超える土地の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 面積〇〇〇㎡		
汚水及び雨水の放流先、処理施設の有無、並びに処理施設の概要	汚水： 合併処理浄化槽の処理水〇〇m <sup>3</sup> /日を〇〇〇川に放流 （処理施設の概要： 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇） 雨水： 雨水〇〇m <sup>3</sup> /日を、市道〇〇〇線側溝に放流		
開発事業の実施にともなって発生集中が見込まれる自動車交通量	1 日当たり〇〇〇台（内大型車〇〇台） （根拠： 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 ）		
事業区域内の給水に係る取水計画の概要	仙台市水道事業からの給水を受ける。		
開発事業の実施に際し必要と見込まれる許認可等の名称	森林法〇〇条の〇〇〇許可 都市計画法〇〇条の〇〇許可 自然公園条例〇〇条の〇〇〇許可		
連 絡 先	住 所		
	担当者	所属：	電話：
		氏名：	Fax：

備考

1 添付図面

- (1)事業区域の位置を明らかにした縮尺 1：10,000 以上の位置図
  - (2)事業区域の区域を明らかにした縮尺 1：5,000 以上の地形図
  - (3)事業区域における土地利用の現況を明らかにした縮尺 1：5,000 以上の地形図
  - (4)造成計画の概要を明らかにした縮尺 1：5,000 以上の平面図及び断面図
  - (5)事業区域における土地利用計画の概要を明らかにした縮尺 1：5,000 以上の平面図
  - (6)設置を予定する工作物の種別、規模その他の概要を明らかにした縮尺 1：2,500 以上の平面図及び立面図
  - (7)発生集中自動車交通に係る主要な移動経路を明らかにした縮尺 1：10,000 以上の平面図
- 2 事業区域内の土地の登記事項証明書（写しで可）および借地等の場合は所有者の同意書を別途提出すること
- 3 再生可能エネルギー発電事業については、事業者の住民票（法人である場合はその登記事項証明書）、資金計画書及び事業経歴書を別途提出すること
- 4 本条例の手続きについて事業者以外に委任する場合には、事業者より委任状を別途提出すること
- 5 用紙の大きさは、添付図面については日本工業規格 A3 とし、それ以外のものについては A4 とすること